

# さつきやま魂

崎山中学校だより  
9月2日 第9号



第二学期が今日からスタートしました。子どもたちは、充実した夏休みを送ることができたでしょうか。伝統のラジオ体操を始め、崎山地区夏まつり、育成協相撲大会など、子どもたちは、地域行事にもよく参加し、成長の一歩を踏み出しました。

に力を入れることを話しました。どの行事や活動にも子どもたちの自主的友愛、鍛磨、勤労のさつきやま魂も必要ですが、特に、今学期は、行事以外の学習面・生活面においても、さつきやま魂の自主的に力を入れることで、「自分で考え、自分で判断し、自ら進んで行動する崎中生」に近づくことを目指します。

ご覧に入れることができます。きたのではないかと思つています。夏休みの子どもたちの活動の中でも私が最も感心したのは、駅伝練習と3年生の学習会への取組です。ほんどの生徒が、夏休み最後まで練習や学習を頑張りました。夏休み期間中は、ややり遂げたということは、自信にもつながったことだと思います。

今日の始業式では、1年里中君、2年平道君、3年山本さんが、夏休みの生活を振り返りながら、2学期のみの抱負を堂々と述べました。今後のさらなる成長が期待できます。

2学期は、気候的にも恵まれ、多くの行事等が開催されます。自分自身を大きく成長させるチャンスの学期でもあります。私からは、行事等への取組を通して、本校生徒の課題である「自主性」「主体性」を育てるこ

遅くなりましたが、裏面に、第一掲載していきます。これは、生徒・保護者・教師・地域の方から各項目を4段階で評価していただき、その平均を数値で表したものであります。裏面の質問項目は生徒用となつてますが、他の三者も表現を少し変え、同じ内容になつています。評価は4点満点です。

全体的に高評価が多く、平均3.5以上のがほとんどでした。特に⑦「学校・家庭・地域が一体となつて、先生たちは、笑顔と垂範で生徒に信頼され、…」の項目では、全体の平均が3.9で、1・2の評価は〇でした。改めると山中、家庭や地域の教育力の高さや、校区への期待の大きさを感じる。と共に、責任の大きさを痛感しました。

一学期末学校評価から

課題としては、特に、②の家庭学習、⑤⑥の主体的な活動等があげられます。また、⑧の進んで挨拶は、「中学生の挨拶はすばらしい」といいう地域の方の声も聞かれました。4名の保護者が「2」の評価でしがた。これららの課題に対しては、つづいて、改善に学年別の重点努力事項として、改めます。家庭学習や挨拶等、家庭や地域の方の御協力もよろしくお願ひします。

## 崎山夏祭り・相撲大会へ参加



時日 九月二十二日(日)  
場所 崎山小学校運動場  
(雨天時 崎山中学校本館)

【運動会の思い出】

八月十七日は、長手神社で育成協主催の相撲大会が実施されました。剣道部が大会参加で欠場したため、中学生は7名という参加人数でした。が、熱い戦いが繰り広げられました。東西に分かれて団体戦と個人戦で、片山利久が優勝しました。君は、入江義之が優勝しました。



小学校低学年の頃、走るのが苦手だった私は、運動会があまり好きではなかった。その中で楽しみにしていたのはテントでの家族みんなでの昼食と足袋を履いて走ることができることができた。今では見かけなくなつたが、運動会用（？）の「ゴム」で止める足袋である。運動靴の代わりに運動会の時だけは、その足袋を履くことで、速く走れる気がしたものだ。調べて見ると、運動足袋と呼ばれたものが昭和四十五年頃まで運動会で使用され、昭和六十年代頃まで販売されていたらしい。NHK「いだてん」に登場したマラソンの父金栗四三選手も運動足袋を履き、オリソニックに出場している。当時の技術力の高さが垣間見られる。このようなことを思つているのは私だけ？

小中合同運動会について

## 令和元年度 1学期末学校評価

※1学期の生徒の様子や我が身を振り返り、次の4~1で評価してください。

4良い(そう思う)	3どちらかというと良い(どちらかというとそう思う)
2やや悪い(どちらかというとそう思わない)	1悪い(そう思わない)

		評価内容	生徒	保護者	教師	地域	平均
教科指導 特別支援	①	先生は、1時間の授業の中で、めあてを明確にし、振り返りを徹底するなど、わかりやすい授業を行っている。(Ⅲ鍊磨)	3.9	3.6	3.4	3.8	3.7
	②	私は、授業の予習・復習に取り組み、充実した家庭学習を行っている。(Ⅲ鍊磨)	3.4	3.2	2.9	3.3	3.2
	③	先生は、一人ひとりを笑顔で大切にし、私たち生徒の可能性を信じて良いところを伸ばし、苦手なところも粘り強く取り組む指導をしている。(Ⅲ鍊磨)	3.9	3.6	3.7	3.8	3.7
教科以外の指導	道徳	④ 先生は、「笑顔と垂範」でふるさとや人に感謝し、大事にする豊かな心を育てている。(Ⅱ友愛)	3.9	3.7	3.8	3.8	3.8
	特別指導	⑤ 私は、仲間と助け合い、高めないながら、自ら進んで、主体的に実践し様々な活動を行っている。(Ⅰ自主)	3.7	3.6	3.1	3.6	3.5
	生徒指導	⑥ 私は、学級活動や生徒会活動等を通して、学級や自分自身の課題に気づき、解決しようと努力している。(Ⅰ自主)	3.5	3.5	3.2	3.4	3.4
教科指導 特別支援	環境	⑦ 学校・家庭・地域は一体となって、私たち生徒の健全育成のため、感謝の心と豊かな感性を育てている。(Ⅱ友愛)	3.9	3.7	4.0	3.8	3.9
	安全	⑧ 私は、学校だけでなく、地域でも自ら進んでさわやかなあいさつができている。(Ⅰ自主)	3.8	3.4	3.7	3.7	3.7
	部活	⑨ 私は、心のこもった毎日の無言清掃や行事等における奉仕作業を行い、勤労意欲が高まっている。(Ⅳ勤労)	3.7	3.5	3.9	3.3	3.6
学校運営	学級	⑩ 学校は、安全が最優先と考え、避難訓練や登下校などの安全指導に力をいれている。(Ⅰ自主)	3.8	3.6	3.6	3.4	3.6
	学校保健	⑪ 私は、仲間と切磋琢磨しながら、部活動に積極的に取り組み、心と体を鍛えている。(Ⅲ鍊磨)	3.8	3.7	3.9	3.6	3.7
	家庭・地域	⑫ 先生たちは、笑顔と垂範で生徒に信頼され、一人ひとりが輝き、温かい心が通い合う学級づくりに努めている。(Ⅱ友愛)	3.9	3.8	4.0	3.7	3.8
	⑬	私は、早寝、早起き、朝ご飯、歯みがきの生活習慣ができていて、自分の健康は自分で守ろうとしている。(Ⅰ自主)	3.6	3.4	3.5	3.4	3.5
教科指導 特別支援	⑭	私は、朝ラン、全校体育に意欲的に取り組み、体力、耐力の向上に努めている。(Ⅰ自主)	3.7	3.7	3.3	3.7	3.6
	⑮	学校と家庭は、私のことについて、懇談会、家庭訪問、学級通信や電話連絡などで情報交換を密に行っている。(Ⅱ友愛)	3.7	3.6	4.0	3.8	3.8
	⑯	学校は、ホームページ、学校通信等で情報を発信し、また、地域行事に積極的に協力して、信頼を得ている。(Ⅱ友愛)	3.9	3.7	4.0	3.8	3.8